

◆ 路面性状調査

路面性状調査とは、路面性状自動測定装置の性能確認試験（一般財団法人土木研究センターにて実施）に合格した測定機器により、舗装のひび割れ・わだち掘れ・平坦性及びパッチング箇所数を調査し、そのデータを基に道路の現状を把握する調査です。横浜市では、バス通りなどの幹線道路約 1,000 km を 4 分割し、毎年約 250 km 程度を調査しています。

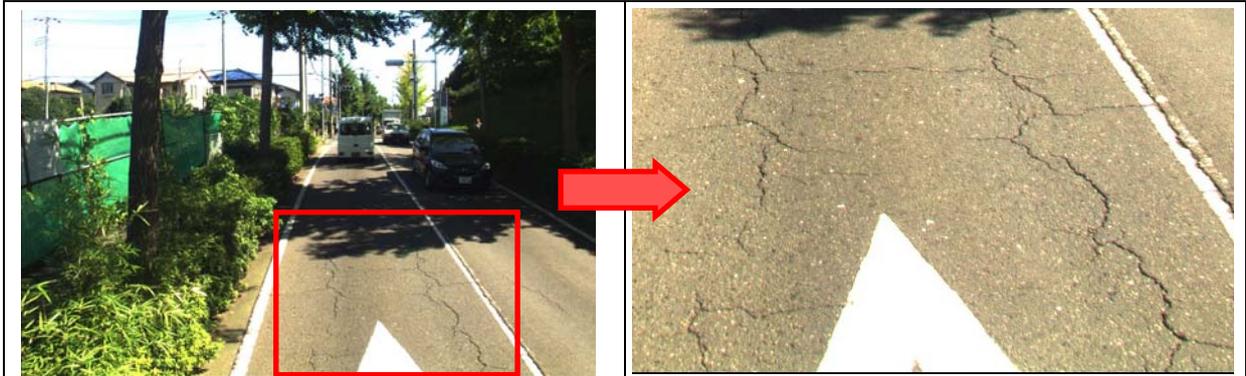
平成 29 年度は、北部の青葉区、都筑区及び環状 3 号線（主要地方道県道丸子中山茅ヶ崎を含む）、環状 4 号線（主要地方道県道原宿六ツ浦）を主とした範囲で 254 km の調査を行いました。

◆ 主な損傷結果

区名	調査路線数及び距離		平成 30 年度までの補修箇所	
旭区	1 路線	50m	1 箇所	(主) 県道丸子中山茅ヶ崎
磯子区	1 路線	100m	1 箇所	環状 3 号線
港北区	2 路線	300m	3 箇所	(主) 県道横浜生田ほか 1 路線
緑区	1 路線	150m	3 箇所	山下みどり台小学校付近の市道
青葉区	16 路線	2050m	26 箇所	江田駅付近の市道ほか 15 路線
都筑区	8 路線	1250m	16 箇所	(主) 県道丸子中山茅ヶ崎ほか 7 路線
戸塚区	1 路線	50m	1 箇所	(主) 環状 4 号線
栄区	1 路線	100m	2 箇所	(主) 県道原宿六ツ浦
泉区	1 路線	50m	1 箇所	(主) 環状 4 号線
計	32 路線	4.1km	54 箇所	



【損傷事例】



青葉区：横浜総合病院前交差点付近



青葉区：赤田東公園付近



都筑区：中川小学校入口交差点付近



都筑区：折本交番交差点付近